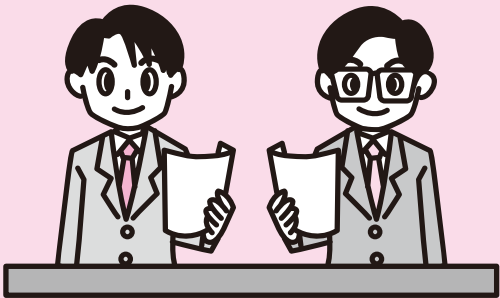


一般質問から

平成23年第3回定例会の一般質問は、9月15日、16日、20日の3日間にわたり、16人の議員が45項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介します。

なお、詳しくは、11月下旬に更新予定のホームページをご覧ください。



*議員名の上の番号は、議席番号を示しています。

「まちづくり」の構想について

Q 平成21年9月6日施行八潮市長選挙の際、『多田しげみ後援会ニュース』として発行された『政策2009 品格と活力のある八潮をめざして』。

『6つの政策・100の事業ステップ・アップ作戦 市長1期目、そして2期目より、さらにステップ・アップしました。実現目標を「2年間でゴール」「4年間でゴール」「4年間でゴール」の3つに分けて、実現に向け全力で取り組みます』とある。平成23年9月、3期目2年「2年間でゴール」43事業の達成状況について、市長に伺いたい。

2番 福野 未知留

A 概ね実施済み、あるいは順調に実現に向け進行中である。

公約に掲げた事業を大別すると、「市が実施主体となっており組んでいく事業」と「国や県、関係機関が主体となって進める事業であって、市が要望活動などを通じて実現していく事業」がある。前者の市が実施主体として取り組んだ事業における達成率は約93%である。

節電対策について

Q この夏、市役所で様々な節電対策が行われました。その効果や結果について市民に早く公表すべきではないか。市民課のモニターの利用も検討して頂きたい。

A 市内施設全体の電力消費削減割合は、政府目標を上回り、6月分で20・9%、7月分で17・5%でした。8月分、9月分も使用状況がまとまり次第、広報やしおやホームページ等でお知らせしてまいります。



19番 森下 純三

子どもを被ばくから守る放射能対策について

Q 乳幼児が遊ぶ公園等の土壌・砂場の放射線量の測定と数値の公表、除染について。特に、滑り台の降り口、ブランコの下などが高い数値が出る傾向にあると言われる遊具の近辺などの詳細な測定・数値の公表について伺う。

1番 矢澤 江美子

管理している113カ所の公園のうち49の公園の砂場の放射線量を測定して数値を市ホームページで公表した。

今後は、市民の皆様が安心して公園を使用していただけるよう、国の「除染に関する緊急実施基本方針」等を参考に、線量の高い砂場については砂の入れ替えを行う。

また、乳幼児や児童の利用頻度の高いブランコや滑り台等の遊具周辺についても詳細な調査を行い、数値が高い場合には除染を行う。

公園の除草について

Q 各町会が実施している公園の除草作業の刈り草は、どのように処理しているのか。また、放射線量の測定結果を公園の維持管理をしている町会や団体等に知らせているのか。

A 市民と行政の協働によるまちづくりを推進するとともに、公園等維持管理のより一層の充実を図るため、21の町会・自治会と協定を締結し、33の公園について、除草や美化清掃等の維持管理をお願いしている。

刈り草は、その都度、委託業者に回収を依頼している。回収



した刈り草は堆肥にし、畑土と混合している。維持管理をお願いしている33カ所のうち、24カ所については、放射線量の測定は実施しておらず、今後、皆さんの不安を少しでも取り除くため、定期的に放射線量の測定結果をお知らせしていきたい。

17番 豊田 吉雄

八潮駅周辺における郵便局の誘致について

Q つくばエクスプレスが開業して7年目に入りました。八潮駅の1日あたりの平均乗車人数も、順調に伸びているようです。駅周辺に郵便局の誘致を進めるべきであると考えますが、市の取り組みについてお聞かせください。

7番 大山 安司

望書を提出したところでございます。この要望書に対して、「八潮駅周辺の開発状況については承知していますが、郵便局株式会社が置かれている経営状況は大変厳しく、現時点での新規出店は厳しい状況にあります。

しかし、ご要望いただいた地区の開発動向を注視し、検討をさせていただきます」との回答をいただいております。今後も引き続き要望活動を実施してまいります。

A 現在、市内には、八条郵便局、柳之宮郵便局などの計6局がございます。新たな郵便局の誘致につきましては、これまで機会あるごとに要望してまいりましたが、最近の要望活動といたしましては、郵便局株式会社関東支社長あてに、要